



月刊サカタニ友の会ニュース

発行(株)サカタニ  
集西楽・サカタニ  
ファミリーマート  
サカタニ京阪七条店  
〒605-0993 京・  
東山区七条こころ坂下  
・075-561-7974  
URL www.sosake.jp/  
Eメール info@sosake.jp  
編集・酒谷義郎

### わが社の納税率が日産京セラの間に割り込んだ！

先日ある新聞で05年から12年までの「法人税の実質負担率」が掲載されていた。三井物産を筆頭に「トヨタ」「ドコモ」と天下になり響く超大会社15社の実質法人税負担率は9.3%~26.7%だった。その中で最低利益額は「ソニー」の2994億円。それに比べれば、わが社の純益額は、年中無休24時間働き続けて、大会社社員の月給にも及ばない額 トホホ・。だ。

ところがわが社の税負担率は18%。なんと日産16%8位京セラ19.2%9位の間に割込んでいます。税負担率比較で8.5位ということだ。本来、税は、利益額に応じて課せられるもの。百の一割は拾、拾の一割りはきである。一見して率では公平に見えるが実質利益額は10倍差がある。この方法は「率で公平だが額では不公平」と言える。4kgの赤チャンに400gは持たないが、40kgの人は4kgは軽い。その事は、政府も良く知っていて、農林水産省所管

たと思えてならない。あの厳しい戦争時代にも「殺人事件」はなかったし、近くの路地

所得税最高税率推移[編集]

1974年(昭和49年)	75.0%
1984年(昭和59年)	70.0%
1987年(昭和62年)	60.0%
1989年(平成元年)	50.0%
1999年(平成11年)	37.0%
2007年(平成19年)	40.0%

そのお影で東京は世界でも億万長者の多い都市になり、反比例で路上生活者も増えている。それも世界一位？の経済大国になった日本に「於いてだ。」(内は安倍総理口癖)

### 朝粥食べておシャベリ会 報告

第103回 定例第3日曜日

7月21日朝9時、お話し・鶴飼正樹様(京都文教大学教授) お題「京の名物ガイド」 ジョー岡田が見た戦後「サムライがいると思っ



人観光客の夢を叶える観光ガイドが写真の「ジョー岡田さん85歳」。「ラストサムライ」を名乗り、波瀾万丈人生のトークショーや居合道などのパフォーマンスでも観光客を喜ばせている。その波乱とバイタリテイのある生き様を長年お付き合いのある「鶴飼先生」から聞いた。恐らく日本最高齢の「外国人相手のガイド」だろう。チョンマゲは自毛である。



### とんからりん

作詞:岡本一平  
作曲:飯田信夫

とんとんとんからりと隣組 格子を開ければ顔なじみ 廻して頂戴 回覧板 知らせられたり知らせたり とんとんとんからりと隣組 あれこれ面倒 味噌醤油 ご飯の炊き方 垣根越し 教えられたり 教えたり とんとんとんからりと隣組 地震や雷 火事どろぼう 互いに役立つ 用心棒 助けられたり 助けたり とんとんとんからりと隣組 何軒あるつと一所帯 ころころ は一つの屋根の月 纏(まと)められたり纏めたり (基本的には戦争協力の歌、日本人が本来持っている人情 良い習慣を利用して監視と政府広報目的に作られた歌です)

### どんつき

我が「ファミマ・サカタニ」店頭にお客様用の「ゴミ箱」設置、溜まったゴミは有料で処理をする。

そのゴミ箱に家庭ゴミを持ち込む人が絶えない。お断りの「ゴミ」を貼ったが全く効果は無かった。仕方なく「自分のお尻は自分で拭いて！」と書き貼った。少し減っただけ。更に力メラ監視し訴えるでヤット止った。

此処までしないと情けない。昔人間の私は日本人が何処から何時からか変質したように思えてならない。正面から老人が車を押し来る歩道を横並びでシャベリ無視する学生も多い。大人でも平気で優先席を占領する。中国から古く来た言葉「道徳」の道とは世の中で人が従うべきこと、徳とはそれを体した状態のことと言う。

モットも「本家」の中国で「汚職や騙し偽者」の流り、その言葉は「死語」状態なのかも知れなが、日本が真似をすることはない。徳は弧ならず必ず隣にあり。と孔子は教え、戦前(昭和4)暗殺された山宣も又「背後には大衆がいる」と残している。正は必ず邪に勝つと信じよう。

# ヨシイちゃんのひとりごと



## 運・鈍・根

### 第一話

「真面目に鈍くさく根気良く続けることが成功の秘訣や」

「真面目に鈍くさく根気良く続けることが成功の秘訣や」そのこと「運・鈍・根」を、わが祖母は私に良く言った。又、何度か「死にたい」思っばと悩んだ時には「辛抱(棒)と言つ棒に花が咲く」と「耐えて堪える」ことを教えて呉れた。元来「飽きっぽく」て怠け者だった私が今も「仕事」に勢を出して動けるのはその言葉を守るつもりで続けた結果だ。辛うじて残っていた現所在地に翌年

た私が参加しなければならなくなつた。一度目破綻で、他社に経営権を私付きで譲り、その会社の重役(中間管理職)で仕事をした。報酬は増えたが、赤字会社で賞与はなく、上司に部下の給料を上げる交渉はしたが、私の分は要求をしなければならなかった。で昭36年、48年まで「貧乏」は続いた。「何時かは自力で立ちたい」を胸に秘めながら、仕事は懸命にしたが報われなかった。が、私も想像しなかったチャンスがきた。そして掴んだのが、48年10月、多額の負債付き酒会社を手に入れ「独立」だ。そして辛うじて残っていた現所在地に翌年父の同意を得て「店移し」今にいたる。鈍くさい男が根気良く待つて運を掴んだ。勿論反面教師的な父の存在も認めるが、42歳でヤツト起てた。

「死にたい」思っばと悩んだ時には「辛抱(棒)と言つ棒に花が咲く」と「耐えて堪える」ことを教えて呉れた。元来「飽きっぽく」て怠け者だった私が今も「仕事」に勢を出して動けるのはその言葉を守るつもりで続けた結果だ。辛うじて残っていた現所在地に翌年父の同意を得て「店移し」今にいたる。鈍くさい男が根気良く待つて運を掴んだ。勿論反面教師的な父の存在も認めるが、42歳でヤツト起てた。

「死にたい」思っばと悩んだ時には「辛抱(棒)と言つ棒に花が咲く」と「耐えて堪える」ことを教えて呉れた。元来「飽きっぽく」て怠け者だった私が今も「仕事」に勢を出して動けるのはその言葉を守るつもりで続けた結果だ。辛うじて残っていた現所在地に翌年父の同意を得て「店移し」今にいたる。鈍くさい男が根気良く待つて運を掴んだ。勿論反面教師的な父の存在も認めるが、42歳でヤツト起てた。

「死にたい」思っばと悩んだ時には「辛抱(棒)と言つ棒に花が咲く」と「耐えて堪える」ことを教えて呉れた。元来「飽きっぽく」て怠け者だった私が今も「仕事」に勢を出して動けるのはその言葉を守るつもりで続けた結果だ。辛うじて残っていた現所在地に翌年父の同意を得て「店移し」今にいたる。鈍くさい男が根気良く待つて運を掴んだ。勿論反面教師的な父の存在も認めるが、42歳でヤツト起てた。



酒屋とうどん屋をしていた頃。今はビル化している。日本名門酒会と経済酒「京晴」の看板がある。この看板の作成費30万円をめぐり「広告宣伝費」とした当社経理処理を巡って税務署の職務調査で「償却資産」との判断で論戦になった。

「死にたい」思っばと悩んだ時には「辛抱(棒)と言つ棒に花が咲く」と「耐えて堪える」ことを教えて呉れた。元来「飽きっぽく」て怠け者だった私が今も「仕事」に勢を出して動けるのはその言葉を守るつもりで続けた結果だ。辛うじて残っていた現所在地に翌年父の同意を得て「店移し」今にいたる。鈍くさい男が根気良く待つて運を掴んだ。勿論反面教師的な父の存在も認めるが、42歳でヤツト起てた。

# 蠅叩き

## さつぷ時代でしたから石動敬子



父母の大正時代だけではない。昭和が見えなくされつつある。

懐かしいのは、やはり蠅叩きの音。父母の子どもだった頃、弁当にコロケや塩シヤケが入っていたり、カレーの夜は「きようは誰の誕生日？」と母に抱きついていったあの頃。

完璧に美味しく、キレイなものに囲まれているのが当然で、蚊も蠅も油虫もあつてはならぬものともみなされ、シューッとひと吹きで駆除される、平成の今だ。川遊びにつれ出したりするとキタナイと忽ち一蹴される。

そんな夏休の孫三人との暮らしもひと月、経った。孫は「来て嬉し、帰って嬉し」と巷ではよく言われるが、あと40日どんなことになつていくやら。

「おばあちゃん」はちよつとワイルドな楽しみ方をさせたいのだ。少々のことは見逃し、蚊や蠅にひるまず鴨川プールやせせらぎ公園での一刻を心にハドソソ川のほとりに帰国してもらいたいのだ。そのためにももう一人大人の協力者が欲しいところだが、それが仲々難しい。ニユー

又の水難事故などを理由ママたちはますます室内派となり、ピアニッスンや読書、宿題のドリルへと駆り立てる。だが「おばあちゃん」は知っているのだ。いい子を演じてはいてもほんとうに楽しい時の声は又別だつてことを。水風呂の三人、せせらぎ公園で水遊び。そこまで行く途中の花や草や虫にも実に驚くほど反応し、原始的な声をあげている七・五・三歳の孫たちだ。

鴨川から水を引いて復元された紫明通りのせせらぎも「キタナイ」と言い、就寝前のごきぶり体操も「きもちワルイ」と嫌われ蚊等われきらわれ言われ、外出の時は虫に好かれられないためのスプレーを欠かさない。

「家の下の子供の投稿画が入選しておりました」とお知らせがありました。

高知新聞「高知まんが道場」に入選したのはテーマが「美しい国」と題された投稿風刺画(写真掲載)。お上手ね!

多分人物は安倍首相のようだが、右にお持ちなのは「戦争放棄」の日本国憲法なんですよ。うか? キットそつてっせ!

誰かにご報告をされているようですが、目に緊張が見えます。日本国「総理」が固くなるほど偉い人なのでしょう。でも「陛下」なら軍隊式敬礼

これが平成の生き方らしい。思えば、八工はぶんぶん飛んでいたし、蚊に刺されても、秘密基地で遊び呆けて生傷が絶えなかつた昭和の子供たちだった。気の効いたテザートはなくても、焼き味噌のおにぎりや竹の皮の梅干しで元気にとびはねていた。それで今も自称楽しいホンモノ志向派である。

無農薬のリンゴも栽培されたガードでピカピカのきれいな果実や野菜でなく少々見劣り虫食いの葉付きでもほんものの滋養を蓄えたものであつて欲しい。こんな時代を生きてシューッと消される前に少しでも伝えられたらなとおばあちゃんは秘策を練っている。

はなさるとは思えず、何処の何方がかか気になりませんか。このFB友達のお知らせは「入選」の事実だけ。風刺画だから、解釈は見た私の責任で書いた。ですから、書いたお子さんの「意志」と違つかも知れない。ネットでヤヤコシイご迷惑はお掛けしたくない。でもお子さんは鋭いなあ。田で貴方のご解釈を教えてください!

「家の下の子供の投稿画が入選しておりました」とお知らせがありました。

高知新聞「高知まんが道場」に入選したのはテーマが「美しい国」と題された投稿風刺画(写真掲載)。お上手ね!

多分人物は安倍首相のようだが、右にお持ちなのは「戦争放棄」の日本国憲法なんですよ。うか? キットそつてっせ!

誰かにご報告をされているようですが、目に緊張が見えます。日本国「総理」が固くなるほど偉い人なのでしょう。でも「陛下」なら軍隊式敬礼



# 京都&東山 ぶらりピカリ

41

## チヨツと横道

二ページ  
祇園町で麻雀で異常なほど女性にもた父、祇園にも女がいた。接待で使うお店のお上役所の人とそこで麻雀、ところが父は知らないで「高校一年」の私が代役、絶対に勝つてはならないので気楽だった。そのお上の従妹は「ky」映画女優、今もたまに名が出る。一才上だが、もつと大人に見えても麻雀はト手だった。お上さんはチビで左程美人でなかつ

た。そのころ「祇園町」の变な仕来りを(役はたはか学んだ。又、そのお上さんが原因で家では「夫婦喧嘩」が常時。こんな父親には絶対ならぬぞ!。と誓って今に至っている。(損をしたかなあ)  
父は人付合いうまい。商売にも上手につかつ。お上の元旦那(歌舞役者の息子はアット驚く東映大スター。一時期東山区邸宅を構え、私共の店からお酒を納入していたが「超優良なお得意先」だった。で、今も「鬼平犯科帳」見る。

## 京に学びしころ

五の一



宇野正人

僕の学生時代、母校に在学する学生の出身地は、上から大阪、京都、東京の順だった。四位以下は、全国、どこも似たり寄つたりの数だったぞ。僕の仲良しは、京都府綾部市、新潟高田市(現下越市)、石川県金沢市、北海道旭川市だった。そして、僕は、兵庫県神戸市で、高校を終えたものの、神奈川県横浜に市だった。これを「下宿組」と称した。なぜ、わざわざ、京都の太学を選んだのか。理由は、大体二つある。ひとつは、学生が専攻を希望する学問に関して、意中の

大学が京都にあったということだ。すなわち、意中の太学が、たまたま京都にあったということ過ぎない。僕の専攻は、当時、全国的に有名な専攻で、全国から、競って受験していた。ゆえに、先に述べたような、都道府県別ではなく、北海道から沖縄まで万遍なく学生の出身地があった。それでも若手、大阪、京都からの学生は、女子学生を中心に数はいいた。他方、経済や法学の連中は、京都の太学を選んだ理由を聞くと、修学旅行などで京都を訪れ、京都が気に入って、四年間過ごそうと考えた、というのが圧倒的だった。すなわち、目的は、京都で、そこに、たまたま、学があったということだ。

以下次号に続く。

# 市電が走った 京都を巡る

29

福田静二



同志社前を出た市電は、同志社と京都御苑に囲まれた今出川通を東へ進みます。煉瓦調の校舎、石垣・土塀、そして緑が、ずっと車窓に続きます。

市電時代は空を覆う架線が目障りでしたが、いまは、電線類が地下に埋設され、空がすっきり見えます。実にすがすがしい区間です。市電時代と変わらない車窓のようにも見えますが、かつて公家の一条家邸宅の面影を残す塀が、今出川沿いに残っていました。その後、同志社女子大学の新しい校舎が今出川沿いにできたりして塀はなくなりまし。最近、同志社女

子大学の東門の前に「一条家邸跡」の石碑が建てられ、白壁の土塀が一部復元されています。京都御苑を過ぎて、まもなく渡る通りが寺町通です。明治時代、寺町通を南から走ってきた京都電鉄の電車は、ここ寺町今出川で右折、現在の河原町今出川で左折して北上。現在の出町橋付近を終点としていました。今出川河原町通に市電が走る前の時代のことです。また、ここには、東北角に大きな道標が残っています。江戸時代の寺町今出川は大原口と言われ、大原から若狭への街道、鴨川を越えると白川越につながらる交通の要所でした。この道標は、慶応四年(一八六八)に地元の人たちによって建てられたことが銘記でわかり、多くの目的地名が距離とともに示されていて、道標としての条件が整っています。



同志社と京都御苑の間に行く

そして、まもなく到着するのが、河原町今出川の電停です。ここで河原町線と交差します。両線を結ぶ渡り線もあり、今出川通を東へ進んできた15系統は、右折して河原町線に入ります。かつては、渡り線のポイントを操作する信号塔もありました。河原町今出川付近は、「出町」とも呼ばれています。京都の街と農村部の結節点にあたり、行商人などが出入りする町として栄えたことから、出町の名がついたよう

子大学の東門の前に「一条家邸跡」の石碑が建てられ、白壁の土塀が一部復元されています。京都御苑を過ぎて、まもなく渡る通りが寺町通です。明治時代、寺町通を南から走ってきた京都電鉄の電車は、ここ寺町今出川で右折、現在の河原町今出川で左折して北上。現在の出町橋付近を終点としていました。今出川河原町通に市電が走る前の時代のことです。また、ここには、東北角に大きな道標が残っています。江戸時代の寺町今出川は大原口と言われ、大原から若狭への街道、鴨川を越えると白川越につながらる交通の要所でした。この道標は、慶応四年(一八六八)に地元の人たちによって建てられたことが銘記でわかり、多くの目的地名が距離とともに示されていて、道標としての条件が整っています。



学生街として賑わっていた河原町今出川

今出川通に平行して、寺町通から河原町通の間に、アーケードつきの出町商店街があります。通り名は、枳形通と呼び、この付近にあった御土居の形状に由来します。かつての物資の交流点をしのぶように、黄粉からの懐かしさを持っている出町商店街には、今もさまざまな店があります。市電時代、河原町今出川は、京都大学、同志社大学、それに今はない立命館大学の広小路キャンパスと、三大学を結ぶ中間点に当たるところでもありました。学生相手の食堂やパチンコ店が連なり、昼夜を問わず大学生の姿が多かつた街でした。しかし、大学の移転、交通網の変化により、以前ほどの熱気がなく、少し寂しい街になってしまいました。

酒屋で生きて  
生かされて



第八十一話  
終戦勅語を  
聞いた日

深夜放送を  
楽しみにし  
ている。

昭和20年(1945)8月15日、小  
(国民)学校6年生の私は縁故疎  
開中であつたが、祖父喜一郎(酒  
屋創業者)の病が悪化していて自  
宅(店の場所)に戻っていた。  
その日、朝から正午に「重大放送」  
があることが知らされていた祖父が私  
に店先に設置したラジオで聞き知  
らせよと命じた。

店先のラジオは真空管6球の当  
時の高級品だつた。その前で直立  
不動に姿勢で、玉音を拝聴した。  
が、雑音と難解な言葉、何を仰つ  
ているか判らへん、と告げると  
「新聞やさんで聞いて来いと言つ  
」

当時は近所には兵役や徴用で、大  
人の男性はその人しきいになつた  
のだ。聞くと「戦争に負けた

！と言つた。ウンヤ(神風も吹  
かないのに)と思つたがそのま祖  
父に告げた。祖父は陛下に申し  
訳がないとお哀想だ」と体力が衰  
え視力の落ちた目から涙を流した。  
その日はジリジリと暑い日だつ

た。が、夜は街路灯も町中も「灯  
火管制命令が解除され、光を取り  
戻し輝いていた。これで家族と離  
れた淋しい疎開生活は終わりだと  
密かに嬉しかった。でも、身体  
が極弱かつた私が、野菜主体の食  
事、農山林の仕事の手伝いをした  
ことで体質が激変し、以後風邪も  
引かない体質に転換したのは「疎  
開生活の効果」と有り難く思つて  
いる。おまけに「欲しがりません  
勝つまでは、警沢は敵だ」、等の  
標語が頭にしみ込み、いまだに残つ  
て家族に笑われている。

当時の商売は、酒・味噌・醤油・  
塩も配給、それも途絶えがち、父  
は病気で「兵役免除」で「軍の商  
品調達会社に勤務していた。祖父  
は9月2日早朝、私の手を握りな  
がら眠るように没した。

祖母が芯になって営業し「国民酒  
場」も、敗戦の年には「売る酒」  
もなく休業していた。

その後の敗戦の混乱、インフレ、  
時代がくるが、今より開放感を持  
ち明るい未来を信じ、生きていく  
人々の姿を多く見た。物資が余り  
返るほど有りながら「閉塞感」が

からっぽ

月三天

からっぽの中に、何話めします？

はい、「ここに空間があります。  
外界、要するに、いま貴方がある  
場所と空の空間を隔てているのは、  
ドアです。」

どのようなドアにしますか？

その空間を隔てるのにふさわし  
いドアを造りましょう。その向こ  
う、貴方のいる外界(には)「共存  
知のように様々なモノがあります。  
どんなモノがあります？」

貴方がオモイ描いたモノには、  
貴方しか知らない理由、もしくは、  
貴方の近しい者も共有している理  
由があります。  
なぜ、それにされましたか？

貴方の周りにそれがあるといふ  
ことは、少なくとも行動、あるいは  
何か、誰かに働きかけたとい  
うことです。

どのような手段にしますか？

きつとモノには大小・生物・植  
物・広い狭い色々あるでしょう。  
それらを得るために、適当な時期  
をお決めにされたはずですよ。  
いつ頃なぞにしますか？

得るために適切な時期といつも  
のには、様々な現象の兼ね合いが  
ございませぬ。重なり合う現象の一  
部としてスムーズに流したいとい  
ふことです。

どう組みこみますか？

この質問まで辿りついたといふ  
ことは、それはおもしろいのあるもの  
でしょう。頭といつものは、考え  
る場所です。そこから生じたもの  
の思いです。しかし、想いと  
うのは、心にしか生まれませぬ  
さて、どのような想いで  
「こま」にされましたか？

「こま」からっぽな空間があり  
ます。なにを詰めても貴方の自由  
です。ちよこちよこ開けてもい  
いですし、常に開くようにしても  
いいです。開かの間として使つて  
も構いません。勿論、何も詰めた  
くてもいいのです。詰めないこと  
も、一つの手段であり、そこには  
理由がまじっています。  
わたしですか？

私はちよこちよこ「行き詰まり」ので、  
その時期を超越して、タイムカプ  
セルにでもいたしましょう。

鍵の標準をしっかりと合わせて、運  
命の輪をどうお回りなく回すので  
す。さあ、からっぽの中に、何を  
つめましょうかね。

編集後記

1962年平平  
年4月 第1号

をまいて」と言ふまじりて読み物を  
発行して18年が経過した。61歳だ  
た編集者も間もなく80歳

偶に読者「から読んだよ」とお声か  
け頂くとそれを「ハネ」に続けさせ  
た。最近では連載で投稿したた  
方の協力もあり作成も楽になった。  
中電への連載を頂いている方は  
その道の大家、本を何冊も出され  
ている「賢」でお判りと思つているが  
文と共掲載の「写真」も素晴らしい  
他、「大学教授、高校の先生や未  
来の芥川賞」挑戦を志する女性も  
協力くださっている。モチベーションが  
酒屋の発行部数数僅少の「MILK」

当初は、同業の友人たちとお酒の  
共和国と名したグループをつくりお  
酒屋が大変な時代がくる。合同も  
視野に入れて動き新聞に出した。  
全国優良酒販店会に参加、勉強  
を続け、日本酒酒会にも全員加わ  
り、本部と連携して各地の有名人お  
酒の試飲会も続けた。

七名のメンバーだったが、意欲統一  
が難しくなり解散した。新聞はわが  
社が続けた。只、有料の女の会会員  
様の配布にした。

毎年3月に翌年度年会費1,000  
円を戴く形。一ヶ月余経過したが  
前年より会員数が減少した。  
もつちと増やしたい。

申込み書を同封しました。友達増  
やに協力を損ねませんように。



軒上看板の内2枚は現店に有り

昭和13・前列の幼児が編集者・その右  
祖父喜一郎・後列中央・父一郎 他店員